



東南アジアにおける海上奴隷問題

～日ASEAN50周年の今考える日本による解決策～

本名ゼミ アンチ・ヒューマン・トラフィッカーズ

研究背景・動機

- ・今年の日ASEAN50周年のサミットの中で人身対策が重要テーマとなった
- ・現在、海上や漁業で奴隷労働の人身取引が深刻化している現状がある
⇒海上奴隷の現状や私たちにできることを知ってもらいたい！

現状



【有楽町】お寿司が食べられるお店20選+編集部おすすめ | 本物の味だけを厳選してご紹介 - おすすめ旅行を探すならトラベルブック(TravelBook)
(最終閲覧日: 2023.10.30)

コロナ禍による失業
先進国における安価な海産物の需要
↓
東南アジア地域(タイ、インドネシア等)
で海上奴隷が横行

彼らがとった魚が食卓に！！



Laksanakan Tugas Diperaian
Kuala Bagan Asahan Sat Pol Air,
Amankan Nelayan
(最終閲覧日: 2023.10.26)

原因

①IUU漁業の横行

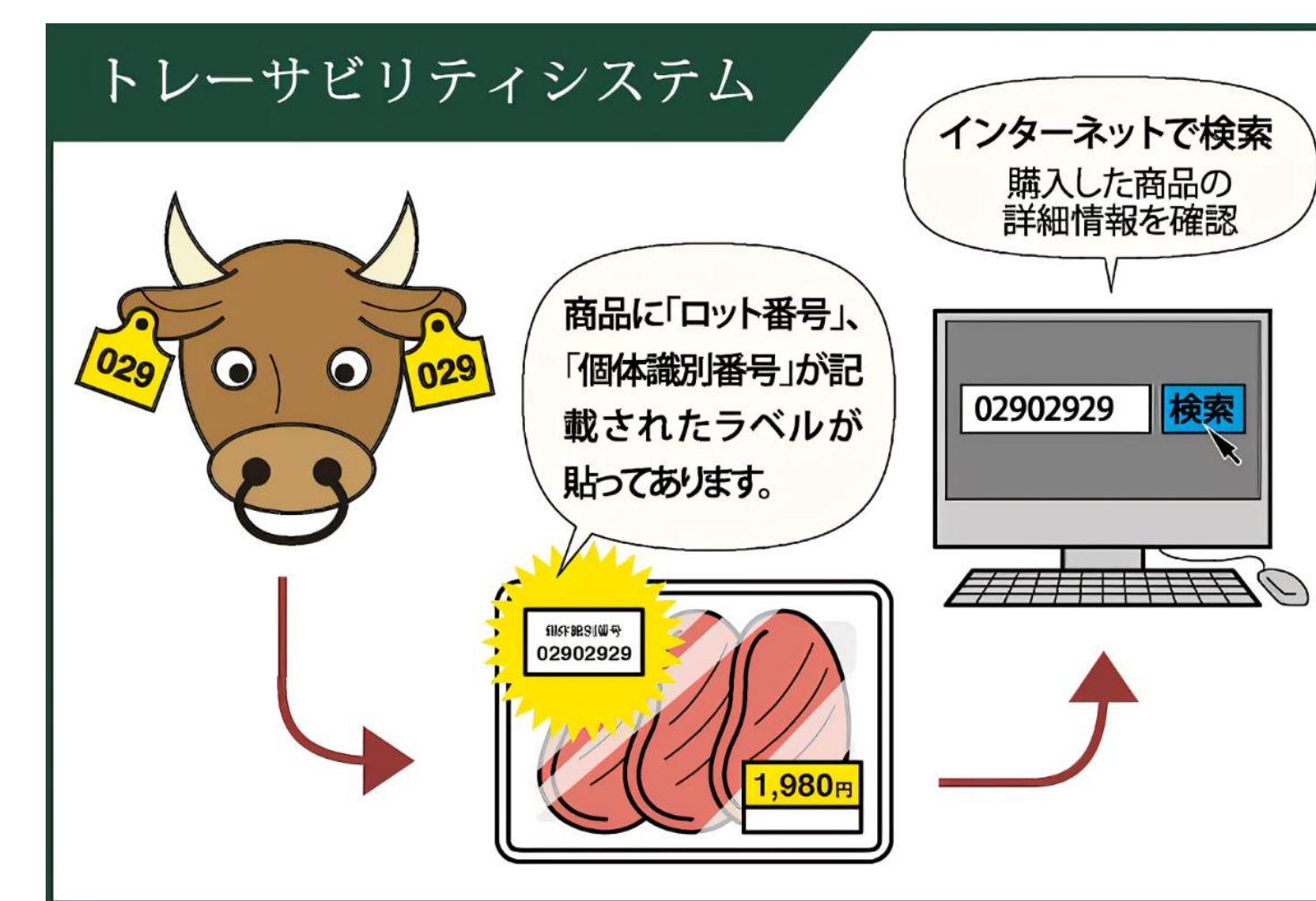
IUU漁業とは、
無法・無国籍・無規 (Illegal, Unreported, Unregulated)
漁業のこと。

どの地域でも行われているが、特に東南アジア諸国での横行横行が際立つ。漁業・輸出入の法整備がされていないことが主な原因である。

②海上奴隷の知識不足／トレーサビリティが未熟

トレーサビリティとは、
食品の移動を把握できる仕組みのこと

～現状～
魚・肉などの食材
→どこで作られたのか不明
↓
知らず知らずのうちに、
海上奴隷の問題に関与
している可能性大



トレーサビリティ | スギモトグループ | 杉本食肉産業株式会社
(sgmt-tr.com) (最終閲覧日: 2023.10.30)

解決策

①国際的な取り組み

- ・漁船の位置と活動の監視強化
- ・漁船の登録番号とその明示の義務化
- ・サプライチェーンに関わる企業・組合・民間セクターとの協力



遊漁船登録番号ステッカー (pagenet.jp)
(最終閲覧日: 2023.10.30)

②身近な取り組み

- ・知る、知らせる
- ・フェアトレードのように認知
- ・認証マークの認知度向上



サプライチェーンマネジメント (SCM) とは？物流の仕組みを徹底解説 | コラム | 鈴与株式会社 (suzuco.jp) (最終閲覧日: 2023.10.30)



海のエコラベル
持続可能な漁業で獲られた
水産物
MSC認証
www.msc.org/jp

責任ある養殖により
生産された水産物
asc
認証
ASC-AQUA.ORG

MSC-C-57334 ASC-C-02276

日本人の大好きなエビ。減っているの？それとも増えているの？ | umito.[®]
(maruha-nichiro.co.jp)
(最終閲覧日: 2023.10.30)

参考文献

- ・NHKクローズアップ現代『食卓の向こうに“闇”がある 追跡！シーフード産業の実態』 <https://www.nhk.or.jp/gendai/articles/4706/> (最終閲覧日: 2023.10.28)
- ・HumanRightsNow『水産業における人権侵害と日本企業の関わりに関する報告』 <https://hrn.or.jp/wp-content/uploads/2021/11/b70b05f9f0feaf2b148bebb3edbc0a29.pdf> (最終閲覧日: 2023.10.28)
- ・農林水産省「トレーサビリティ関係」 [トレーサビリティ関係: 農林水産省 \(maff.go.jp\)](https://www.maff.go.jp/) (最終閲覧日: 2023.10.30)